

第 19 回議会報告会 報告書

地 域 名	高柳地域		
年 月 日	平成 31 年 4 月 24 日 (水)	会 場 名	高柳ふれあい倶楽部
開始時間	19 時 30 分	終了時間	21 時 15 分
参 加 数	男性 29 人	女性 0 人	合計 29 人
班 長	勝地 貞一	司 会 者	勝地 貞一
報 告 者	班員全員	書 記	谷垣 満
班 員 名	勝地 貞一、谷垣 満、藤原 芳巳、瀬原 達夫		
市 民		対 応	
報告に対する質疑	① 新文化会館について、緊急避難所・指定避難所の指定が予定されているが、避難するための対応可能な施設となっているのか。	① 現在実施設計を施工業者と連携して進めている段階で細かいところはこれから決まっていくものと捉えている。	
	② 新文化会館について、図書館が独立していない。図書館棟に他の部屋・施設が入っているが対応できるのか。雑誌・新聞等を収納する書庫はどのくらいの大きさか。	② 書庫の計画は資料によると、新図書館の計画蔵書数は 37,247 冊、開架冊数が 28,015 冊と閉架冊数が 9,232 冊で、書庫面積は 204.39 m ² (集密書庫の場合は 177.52 m ²) を予定している。	
	③ 新文化会館建設の約 10 億円増加を議会は確認し承認したのか。今後情報の提供を求めているのか。	③ 増加の要因は取得土地の面積の増加と、備品、解体工事費の増加が主なもの。議会当初から総事業費予算の厳守を求めてきたが、建設資材の高騰や文化会館の解体費など止むを得ない理由もある。増加の要因も含めて、丁寧な市民説明による理解の醸成を当局に求めている。	
	④ 小規模谷止め工事業はどの程度なもので、場所は確定しているのか。	④ 慢性的に道路等に流出する山からの出水箇所簡易的な谷止を設置する。1カ所 50 万円×20カ所で 1,000 万円の予算。施工箇所は未定で優先順の高い箇所から順次進めていく。	

	市 民	対 応
(報告に対する質疑)	⑤ 新文化会館の総事業費は、当初 35 億円で 10 億円も増加するのはおかしい。まだ今後増えるのではないか。議会の議決で決定してしまうので、議員でしっかり監視してほしい。 ⑥ 現公民館の会議室や食堂が無くなると一層寂しくなるし、人が集まる施設としては必要なもの。解体して駐車場にしまうのは簡単だがもったいない。 ⑦ 新文化会館の維持管理費は明確になっているのか。箱物を管理するには、計画段階でしっかり検討しておくべきではないか。	⑤ 現会館の耐震性、老朽化も考え建設は必要である。総事業費の抑制は必要であり求めていく。 ⑥ 意見として当局に伝える。 ⑦ 維持管理費の試算や抑制も計画に含まれている。実施設計で詳細な仕様が決まれば明確になってくるが維持管理費と設備の設置コストの比較を行い、電気、機械設備等の維持管費の抑制にむけた取組みは検討されている。
意見交換会での質疑・その他(提言など)	① 老人クラブの対象者は多いが参加者が少ない。地域を支える老人クラブ世代の役割は大きい。受け取る補助金に対して手間がかかり割に合わない。市、議会として対応を検討すべきではないか。 ② 議員発議について、新たに定めたことは評価するが長期欠席の議員に期末手当は必要ないのでは。 ③ 一般質問について、問い合わせで終わっている。現議員の努力は評価しているが、質問止まりになっており、研鑽を積んで一般質問など行ってほしい。	① 要望として聞いておく。 ② 議員の報酬には、果たすべき職責と公職選挙法による地位と身分の両方が含まれている。期末手当には明確な位置づけがなされていないため、報酬と同様に 50% の減額とした。 ③ 意見として聞いておく。

市 民		対 応
(意見交換会での質疑・その他(提言など))	④ 病欠議員の対応について、現在は議会が認めて長期欠席の状態であると思うが、今後も同様の事例があった場合も同じなのか。市民として病欠の議員をどのように、評価し捉えればよいのか。	④ 公選人として選ばれた以上、その議員を支持する市民の権利も議会として尊重する必要がある。議会で行える対応としては最大限のものを特例で定めたと思っている。
	⑤ 関宮の小中一貫教育は保護者に説明の上で決定したのか。	⑤ 小中一貫教育からさらに義務教育学校へと予定されている。養父市としては学校を軸とした地域づくりに向かっている。先日にも保護者の皆様に説明会をされたと聞いている。
	⑥ 区長のなり手や後継者不足が顕著で、市長の言うモチベーション維持も難しい。区長会や自治協議会を活用して課題解決にむけて取り組んでほしい。	⑥ 意見として聞いておく。
備考 なし		

議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

令和元年5月14日

報告者 1 班 班長 勝地 貞一 